SONY

4-659-277-01 (2)

クリエ用モデム

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

PEGA-MD700 CLIÉ

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-35

使い方のご相談、技術的なお問い合わせは
ネットコミュニケーション カスタマーリンクへ
● 0466-30-3080
カスタマー登録、一般的なお問い合わせは
ソニーカスタマー専用デスクへ
● 03-5977-7255

http://www.sony.co.jp/

⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はまちがった使い方をすると、火災や感電などにより人身事故につながることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

この「安全のために」の注意事項をよくお読みください。

故障したら使わない

すぐにお買い上げ店またはネットコミュニケーションカスタマーリンク（CLIE専用サポートセンター）に修理をご依頼ください。

万一異常が起きたら

変な音、においがしたら
煙が出たら

➡

1. **テレホンコードおよびUSBケーブルを抜く**
2. **ACアダプタおよび電池を本体からはずす**
3. **CLIEをはずす**
4. **お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する**

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故につながることがあります。

⚠注意
この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

行為を禁止する記号

行為を指示する記号

プラグをコンセントから抜く

⚠警告 下記の注意事項を守らないと火災・感電などにより死亡や大けがの原因となります。

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所では使わない
上記のような場所で使うと、火災や感電の原因となります。

分解や改造をしない
火災や感電の原因となります。内部の点検や修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。

内部に水や異物を入れない
水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、ACアダプタをコンセントから抜いて、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

雷が鳴りだしたら、ACアダプタとそのケーブル、およびテレホンコードに触れない
感電の原因となります。

一般電話回線以外に接続しない
本機をISDN、ADSL、構内交換機（PBX）に接続されたホームテレホン、ビジネスホンに接続すると火災や故障の原因となります。

直射日光のあたる場所や熱器具の近くに設置・保管しない
火災や故障の原因となることがあります。

本体に強い衝撃を与えない
故障の原因となることがあります。

⚠注意 下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

指定以外のPDAに使わない
火災やけがの原因となることがあります。

コネクタはきちんと接続する
- コネクタの内部に金属片を入れないでください。ピンとピンがショート（短絡）して、火災や故障の原因となることがあります。
- コネクタはまっすぐに差し込んで接続してください。斜めに差し込むと、ピンとピンがショートして、火災や故障の原因となることがあります。

ぬれた手でさわらない
感電の原因となることがあります。

使用しないときは、ACアダプタ、乾電池、USBケーブル、テレホンコードをはずす
火災や故障などの原因となることがあります。

安定した場所に置く
ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、製品が落ちてけがの原因となることがあります。

コード類は正しく配置する
コード類は足に引っかけたりして引っぱると製品の落下や転倒などによりけがの原因となることがあるため、十分注意して接続・配置してください。
また、コードをACアダプタに巻き付けないでください。断線や故障の原因になります。

通電中のACアダプタや本体に長時間ふれない
長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。

ACアダプタを布団などでおおった状態で使わない
熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。

コネクタの先端の突起部に注意する
ACアダプタやUSBケーブル、テレホンコードのコネクタ先端部の突起に指などを引っかけないようにご注意ください。

指定のACアダプタ以外は使用しない
火災や感電の原因となります。

電池の交換の際に指先のけがに注意する
本体と電池ブタの間に指をはさまれたり、電池取り出しの際に突起に指を引っ掛けたりしないようにご注意ください。

電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱・発火による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

本機では以下の電池をお使いいただけます。電池の種類については、電池本体上の表示をご確認ください。

単4形アルカリ乾電池（本体表示：LR03（AAA））×2

- 2本とも同じ単4形アルカリ乾電池を使い、使い切ったら2本とも新しい乾電池に交換してください。
- マンガン乾電池では、ご使用時間が極端に短くなるため、おすすめしません。

⚠警告

- 機器の表示に合わせて＋と－を正しく入れる。
- 充電しない。
- 火の中に入れない。分解、加熱しない。
- 火のそばや直射日光のあたるところ、炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。
- コイン、キー、ネックレスなどの貴金属類と一緒に携帯・保管しない。ショートさせない。
- 外装のビニールチューブをはがしたり、傷つけたりしない。
- 指定された種類以外の電池は使用しない。
- 古い電池と新しい電池を混ぜて使用しない。
- 液漏れした電池は使わない。

アルカリ電池の液が漏れたときは、素手で液をさわらない
- **アルカリ電池の液が目に入ったり、身体や衣服につくと、失明やけが、皮膚の炎症の原因となることがあります。そのときに異常がなくても、液の化学変化により、時間がたってから症状が現れることがあります。**

必ず次の処置をする
- **液が目に入ったときは、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。**
- **液が身体や衣服についたときは、すぐにきれいな水で充分洗い流してください。皮膚の炎症やけがの症状があるときは、医師に相談してください。**

⚠注意

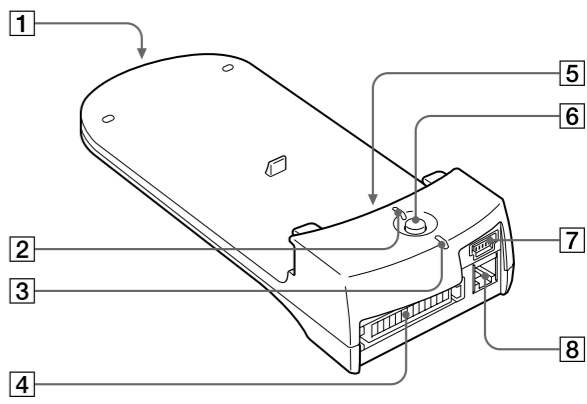
- 使い切った電池は取りはずす。長時間使用しないときも取りはずす。

電波障害自主規制について

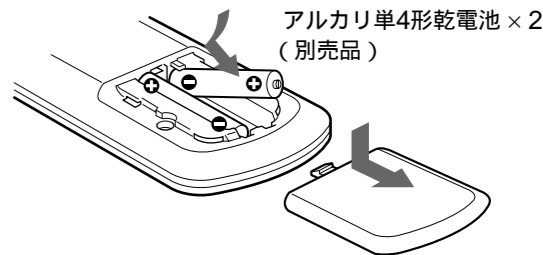
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

はじめに

本機は、ソニーCLIEシリーズ「パーソナルエンターテインメントオーガナイザー」専用のアナログモデムです。本機とソニーCLIEを接続し、付属のケーブルでご家庭や外出先のモジュラージャックに接続して、インターネットに接続することができます。
また、クレードルと同様に、ACアダプタを接続してCLIEを充電したり、パソコンとUSB接続してHotSyncできます。

各部のなまえ

1. **電池挿入部**（本体裏側）
2. DATA**ランプ**
   点灯：
   電源が入っている
   速い点滅（1秒間に8回点滅）：
   ダイヤル中
   遅い点滅（1秒間に2回点滅）：
   データの送受信中
3. EXT Power**ランプ**
   本機にACアダプタとCLIEを接続し、CLIEが動作中または充電中に点灯
4. AC**アダプタ接続コネクタ**
5. **インターフェースコネクタ**
6. HotSync**ボタン**
7. USB**コネクタ**
8. **モジュラージャック**

電源を準備する

下図にしたがって、乾電池を入れます。

新しいアルカリ乾電池を使用した場合、約100分間のデータ送受信が可能です。

ご注意

乾電池でご利用中に乾電池が無くなった場合、回線が切断されて動作しなくなります。新しい乾電池に交換するか、ACアダプタをつないで接続し直してください。

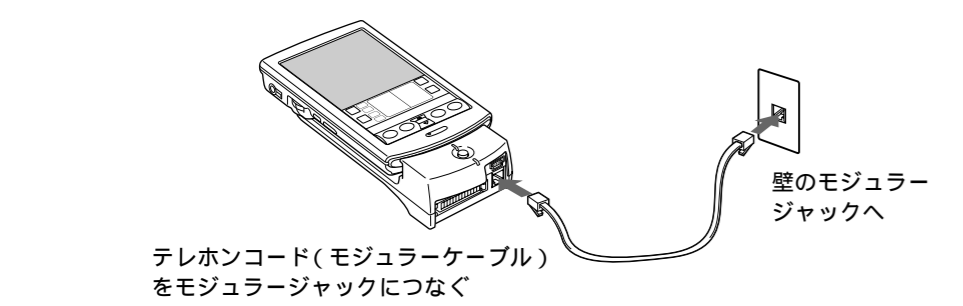
乾電池を使わないないときは、CLIE用のACアダプタを接続してAC電源で動作させます。ACアダプタの取り付けかたは「CLIEを充電する」の手順1をご覧ください。

CLIEに接続する

図のように接続します。

裏面につづく

インターネットに接続して使う

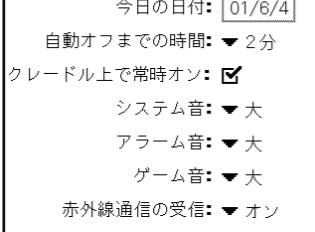
1 **テレホンコード（モジュラーケーブル）をつなぐ。**

2 **CLIEの電源を入れる。**

3 **CLIEの取扱説明書の記載に従って操作する。**

ご注意
- 乾電池を入れていないときは、ACアダプタを接続してください。
- インターネットに接続中、2分間データの送受信が行われないと、本機の電源は自動的に切れます。

モデムの設定（PEG-S300、S500、N700Cをお使いの場合のみ）

ご使用のCLIEがPEG-S300、S500、N700Cのいずれかの場合、下記の手順でモデムの設定をすることをおすすめします。それ以外の機種をお使いの方は、この設定は不要です。「ネットワークの設定」にお進みください。

1 **CLIEの「環境設定」画面を表示させる。**
詳しくはCLIEの取扱説明書をご覧ください。

2 **右上の▼をタップして、表示されたドロップダウンリストから［接続］を選ぶ。**

3 **画面左下の［新規..］をタップする。**

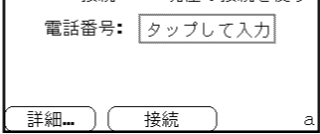
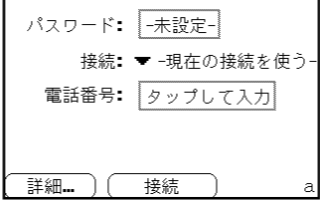
4 **「編集」画面で以下の設定をする**
［接続名］：
新規接続名は「カスタム」になっていますので、わかりやすい名前に変更してください。「カスタム」のままでも構いません。
［接続方法］：
ドロップダウンリストをタップして、［シリアルとモデム］を選びます。
［回線種別］：
ドロップダウンリストをタップして、電話会社との回線契約に合わせて［プッシュ回線］か［ダイヤル回線］を選びます。回線契約と違う回線種別を選ぶと、電話がかからなかったり、違う相手にかかることがありますので、ご注意ください。
［音量］：
音量を設定しても音は出ません。

5 **［OK］をタップする。**
「環境設定」画面に戻ります。［使用できる設定］の一覧に、手順4で設定した接続名が追加されています。

ネットワークの設定

インターネットに接続するためには、インターネットサービスプロバイダと契約する必要があります。詳しくはCLIEの取扱説明書をご覧ください。

1 **右上の▼をタップして、表示されたドロップダウンリストから［ネットワーク］を選ぶ。**

2 **［サービス］ドロップダウンリストをタップして、使用するサービス（プロバイダ名）を選ぶ。**
リストの中に契約しているプロバイダ名が表示されないときは、サービスが表示されている場所をタップして、サービス名を直接入力することもできます。

3 **ユーザー名を入力する。**
インターネットサービスプロバイダから指定されたユーザー名を入力します。

4 **［パスワード］の右にある -未設定- をタップする。**

5 **「パスワード」画面が表示されるので、パスワードを入力し、［OK］をタップする。**
「環境設定」画面の［パスワード］の右側が -設定済み- になります。

ご注意
パスワードは正しく入力してください。

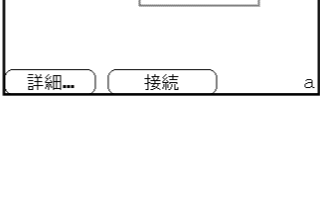
6 **［接続］ドロップダウンリストをタップして、「モデムの設定」手順4で設定した接続名を選ぶ。**

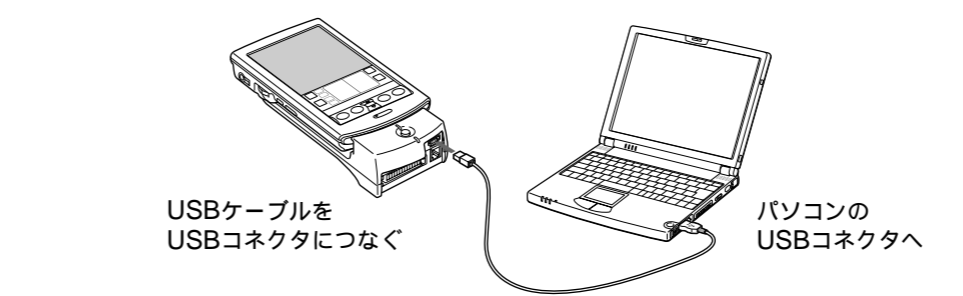
7 **［電話番号］の右にある タップして入力 をタップする。**

8 **「ダイヤルの設定」画面の［電話番号］に、ダイヤルアップ電話番号を入力する。**
例：
電話番号が「012-3456-7890」の場合は、「01234567890」と入力してください。

ご注意
- ［外線発信番号］、［キャッチホン機能解除］、［コーリングカードの使用］の設定は、必要に応じて設定してください。
- ホテルや会社などで「0」発信により外線接続できる電話で使用する場合は、［外線発信番号：0,］にチェックを入れてください。
外線発信番号が「0」以外の場合は、［0,］を適切な発信番号に変更してください。
例）外線発信番号が「9」のとき： 9,

9 **［OK］をタップする。**
「環境設定」画面に戻ります。

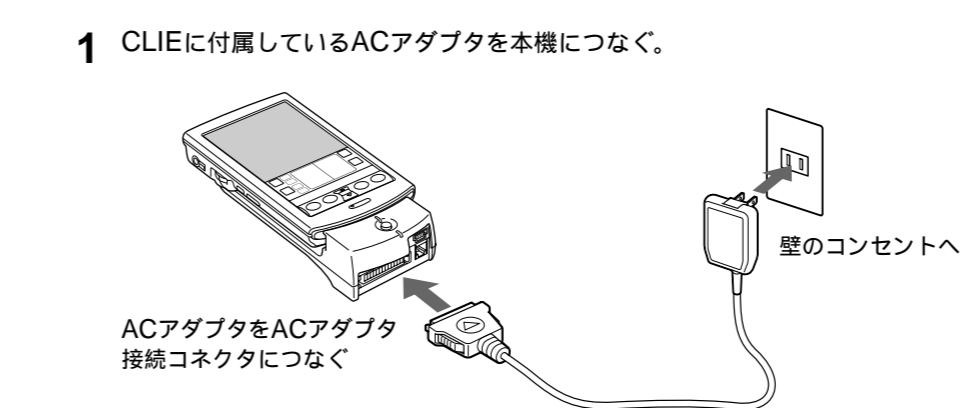
10 **本機とCLIE、テレホンコード（モジュラーケーブル）が正しく接続されていることを確認し、［接続］をタップする。**
設定したインターネットサービスプロバイダにダイヤルし、インターネットに接続します。
接続できない場合は、設定を確認してください。

パソコンに接続してHotSyncする（ローカルHotSync）

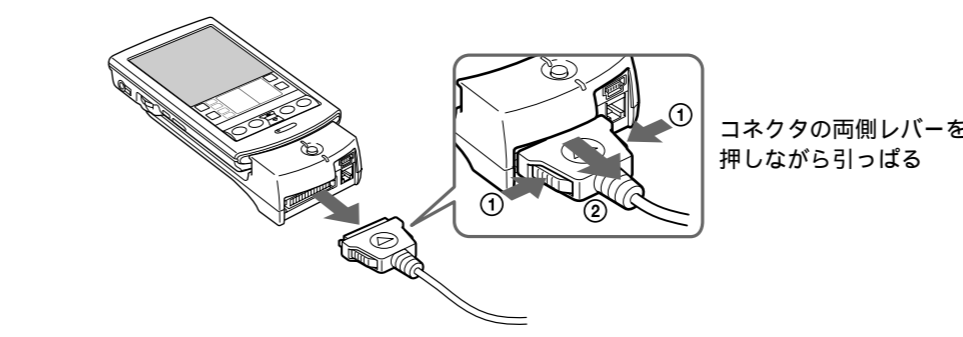
1 **パソコンをつなぐ。**

パソコンと接続したクレードルにCLIEを取り付けたときと同じ状態になっています。

2 **CLIEの取扱説明書の記載に従って操作する。**

ご注意
- インターネットと接続中に、本機をパソコンにつなぐと、インターネットとの接続は切断されます。
- USBケーブルとテレホンコード（モジュラーケーブル）を両方とも接続しているときは、USBケーブルでのHotSyncのみが有効となります。この場合、本機のHotSyncボタンはパソコンとのローカルHotSyncのみに使用できます。モデム経由でのHotSync（モデムHotSync）はできません。

CLIEを充電する

1 **CLIEに付属しているACアダプタを本機につなぐ。**

2 **CLIEの充電が始まります。**
ACアダプタの接続中は、CLIEは常に充電されています。

ACアダプタをはずすときは

主な仕様

CLIEモデム

最大外形寸法	約 62 × 135 × 32 mm（幅/高さ/奥行き）
質量	約 75 g（電池含まず）
動作温度	5 ℃〜35 ℃
付属品	CLIEモデム（本体）（1） USBケーブル（1） テレホンコード（モジュラーケーブル）（1） 取扱説明書（1） 保証書（1） ソニーご相談窓口のご案内（1）

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

使用上のご注意

置いてはいけない場所

使用中、保管中にかかわらず、次のような場所に置かないでください。故障の原因となります。
- **異常に高温になる場所**
炎天下や夏場の窓を閉め切った自動車内は特に高温になり、放置すると変形したり、故障したりすることがあります。
- **直射日光の当たる場所、熱器具の近く**
変形したり、故障したりすることがあります。
- **激しい振動のある場所**
- **強力な磁気のある場所**
- **砂地、砂浜などの砂ぼこりの多い場所**
海辺や砂地、あるいは砂ぼこりが起こる場所などでは、砂がかからないようにしてください。故障の原因になるばかりか、修理できなくなることもあります。

使用について

- 強い衝撃を与えたり、落としたりしないでください。
- TVやAMラジオ、チューナーの近くで使わないでください。TVやラジオ、チューナーに雑音が入ることがあります。
- 使用後は必ずACアダプタをコンセントから抜いておいてください。
- アダプタ本体やコード類の接点部に他の金属類が触れないようにしてください。ショートすることがあります。
- ACアダプタを海外旅行者用の「電子式変圧器」などに接続しないでください。発熱や故障の原因となります。

お手入れについて

- 汚れがついたときは、柔らかい布やティッシュペーパーなどで、きれいに拭き取ってください。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤に柔らかい布をひたし、固くしぼってから汚れを拭き取り、乾いた布で仕上げてください。
- アルコール、シンナー、ベンジンなどは使わないでください。変質したり、塗装がはげたりすることがあります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- 殺虫剤のような揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品に長時間接触させると、変質したり、塗装がはげたりすることがあります。

結露について

寒い場所から急に暖かい場所に持ち込んだときなどに、本体の表面や内部に水滴がつくことを結露といいます。結露が起きた状態で使用すると火災や故障の原因となります。結露がおきたらすぐには使わず、そのまま約1時間放置してください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品は保証書が添付されていますので、お買い上げの際、お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを
この取扱説明書をもう1度ご覧になってお調べください。
それでも具合の悪いときはサービスへ
お買い上げ店、または「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービスの窓口にご相談ください。
保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。ただし、故障の原因が不当な分解や改造であると判明した場合は、保証期間内であっても有償修理とさせていただきます。
詳しくは保証書をご覧ください。
保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。
部品の交換について
この製品は修理の際に交換した部品を再生、再利用する場合があります。
その際、交換した部品は回収させていただきます。
部品の保有期間について
当社ではクリエ用モデムの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。
この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、ネットコミュニケーション カスタマーリンク（ソニーPDA専用サポートセンター）にご相談ください。

ご相談になるときは次のことをお知らせください
- **型名：PEGA-MD700**
- **故障の状態：できるだけ詳しく**
- **購入年月日：**